



GRAPHICS CARD

PRESS RELEASE

MSI、AMD Radeon RX 550 搭載セミ外排気型ショート基板モデル 「Radeon RX 550 AERO ITX 2G OC」を発売

2017年4月20日—Micro-Star International Co., Ltd. 台湾・新北市— グラフィックスカード市場において、その性能の高さと品質で人気を誇るMicro-Star International(MSI)は、AMDの最新エントリークラスGPUであるRadeon RX 550を採用し、mini-ITXシステムに最適な基板長155mmのショート基板でセミ外排気機構を採る「Radeon RX 550 AERO ITX 2G OC」を、4月20日23時より販売開始いたします。市場想定価格(税別)は、10,980円です。

Radeon RX 550は、PolarisアーキテクチャをベースとしたPolaris 12チップを採用し、512基のストリーミングプロセッサ(Radeonコア)を統合したエントリーGPUです。本製品では、7000MHz相当で動作するGDDR5メモリ2GBを搭載し、GPUコアクロックも1203MHzにオーバークロック動作させています。また、その消費電力は50Wで補助電源を必要としないため、CPU内蔵グラフィックスを利用した既存の省スペースデスクトップPCのアップグレードにも最適です。



冷却機構には、分散型のファンブレードを組み合わせることで、ヒートシンクに十分なエアプレッシャーを与えることができる、MSI独自のトルクスファンを搭載し、安定したオーバークロック動作を実現。さらに、ほかのAERO ITXシリーズと同様、ケースフロントから一定のエアフローを与えることで、GPUの熱をブラケットから外に逃がすセミ外排気機構を採用しています。また、GPU温度が50°C

以下のときにはファンの動作を停止し、ノイズレベルを引き下げる Zero Frozr にも対応、静音性にも配慮しています。

本製品の主な仕様は以下のとおりです。

【主な仕様】

製品名	Radeon RX 550 AERO ITX 2G OC
GPU	AMD Radeon RX 550
GPUコア(コードネーム)	Polaris 12
ストリームプロセッサ数	512
インターフェース	PCI Express 3.0 x16 (x8接続)
コアクロック	1203MHz
メモリサイズ	2GB
メモリタイプ	GDDR5
メモリインターフェース	128bit
メモリスピード(最大)	7000MHz相当
HDMI	HDMI 2.0b 最大3840×2160ピクセル@60Hz
DisplayPort	DisplayPort 1.4 最大 7680×4320ピクセル@60Hz (DP1.4使用時)
DVI	Dual-Link DVI-D × 1 最大2560×1600ピクセル@60Hz
最大ディスプレイ出力数	3
冷却機構	トルクスファン
消費電力	50W
補助電源コネクタ	—
外寸(奥行き×高さ×幅)	155×112×38mm
本体重量	285g
市場想定価格(税別)	10,980円

【製品情報】

Radeon RX 550 AERO ITX 2G OC

<https://jp.msi.com/Graphics-card/Radeon-RX-550-AERO-ITX-2G-OC.html>

□お客さまからのお問い合わせ先

エムエスアイコンピュータージャパン株式会社

MSI お客様ご相談窓口

E-mail: supportjp@msi.com

URL: <http://jp.msi.com/>

□報道関係者さまからのお問い合わせ先

HaNaRe PR Group

E-mail : press@hanare-pr.jp

MSIについて

2016年にMSIはイノベーションと成果に満ちた設立30周年を迎えました。

1986年に発表した初のMSI製オーバークロッキングマザーボードと、2007年に発表した世界初のターボゲーミングノートブックPCは、IT業界に大きな波紋を広げました。Top Player, Top Choiceの精神に導かれ、MSI GAMINGシリーズはその優れた技術によりゲーマーにとっての勝利の武器となり、彼らを世界の舞台で輝かせています。

大小を問わず、MSIの技術による高性能ゲーミングへの関与は、世界のゲーマーに伝わり、MSIをゲーム業界における世界的トップブランドにしています。